

個人開発集会 LT ・ 2026.09.24

AI の記憶は 「残す」が先。

lifelog —— 自分の記憶を全部 AI エージェントに渡す



のりちゃん

自己紹介



のりちゃん

- 個人開発専業
- 毎日 Claude Code と Codex で開発
- 最近のテーマは
AI が働きやすい環境づくり

X @noricha_vr ・ GitHub @noricha-vr

最初にお断り

今日はセキュリティの話をしません

自分の記憶を全部 AI に渡す話なので、気になりますよね。

今日は時間の都合で触れません。

(全部、自宅のマシンの中で動いています)

困りごと ①

Claude Code の会話は 30 日で消える

- 設定 `cleanupPeriodDays` の既定値が 30 日
- 会話だけでなく、サブエージェントのやり取りや plan も一緒に自動で消える

困りごと ① ・ 実測（同じマシン）

残っている会話の数

Claude Code

420

いちばん古いのは 8/25（30 日前）



Codex

14,431

2025-08-08（使い始めた日）から
全部



ツールによって記憶の寿命が違う。Codex には自動で消す仕組みが無い

困りごと ①

消えずに残るのは、自分の入力（`history.jsonl`）だけ

**何を頼んだかは残るのに、
AI が何をしたかは消える**

困りごと ②

セッションをまたぐと AI は毎回「はじめまして」

CLAUDE.md

人が書いて、毎回読ませる

auto memory

AI が書く短いメモ

--resume

1 セッションを丸ごと戻す

「先月直したあのバグ」を横断して探す手段は無い。

Claude Code と Codex の間でも、記憶は渡らない。

実際に失ったもの

約 13 か月分の AI とのやり取りが無い

2025-03 使い始め

2026-04-20

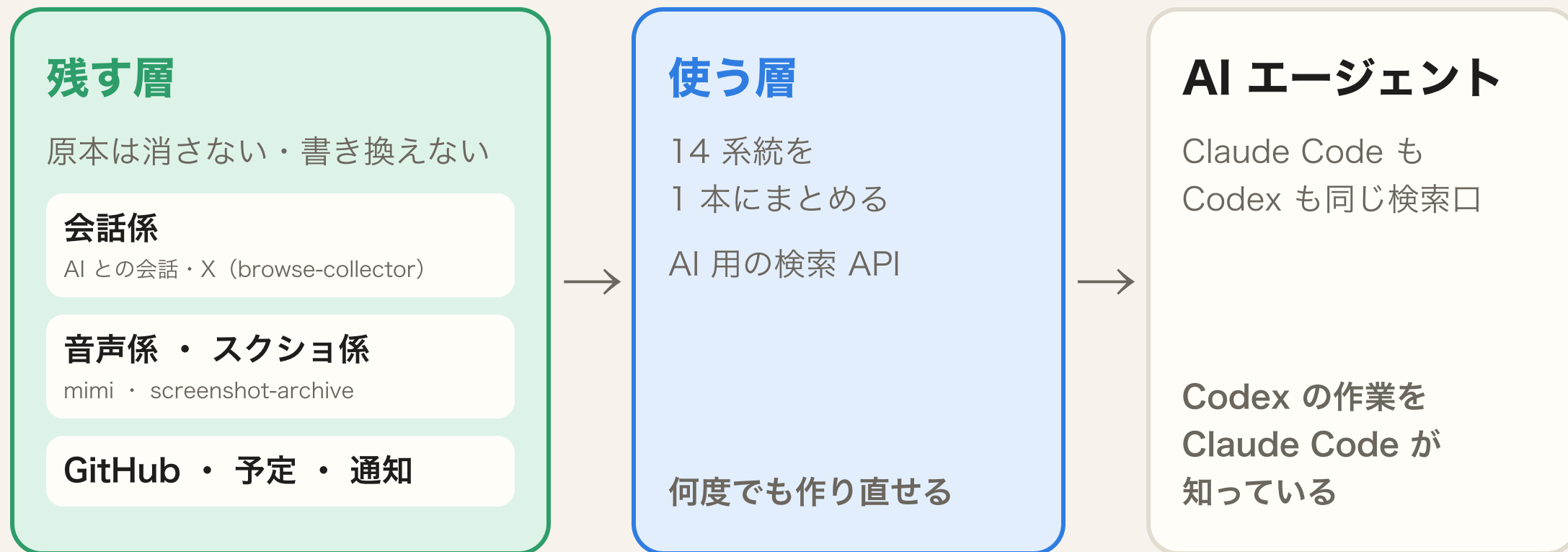


- その間に Claude Code と作ったコミットは、少なくとも **2,670** 件
- 残っているのは、取り込み開始時にディスクにあった分だけ

コードは残っている。でも「なぜそう書いたか」は 1 行も無い。

作ったもの

lifelog = 「残す層」と「使う層」



DB を分けた理由: 使う層は作り直せる。残す層は、失ったら戻らない。

作ったもの ・ 数字

消える前に、自動で回収

Claude Code の会話

420 →
4,500

手元 → lifelog (4 月から)

会話の原本

176万

メッセージ
(SQLite ・ 7.3GB)

GitHub

commit
PR
Issue

「なぜ」と「何を」が同じ
時系列に



この LT のいちばん大事なところ

最初は、 人間が見る画面から作った

- 日・週・月のタイムライン、ヒートマップ、フィルター
- 記録は **20 万件**超
- 目で見るとただのログ。
何が大事か分からない

割り切り

人間は見ない。AI が API で引く場所にした

lifelog を作り始めたのっていつだっけ？

🔍 lifelog を検索

2026-05-23 です。初日に AI との会話ログの取り込みを入れて、同じ日に差分だけ取り込む仕組みも作っています。

- 人間向けの画面は諦めた
- 人間は「いつだっけ」
「前どうしたっけ」と聞くだけ
- 見た目を気にしないから、何でも入れられる

拡張性

係を足すだけで、記憶が増える（今 14 系統）

AI との会話

ChatGPT / Claude / Gemini / Discord / Claude Code
/ Codex

GitHub

全リポの commit / PR / Issue

日常の会話

常時録音を、手元の Whisper で文字起こし。スマホや
ESP32 からも送れる

デスクトップの画面

毎分撮影 → 文字を OCR → ローカル LLM が「何をして
いたか」を 1 行で書く

X で見た投稿

見た投稿を回収

カレンダー

予定

通知

スマホ ・ Mac

ノート

AI が自分で書く知識

話したこと、見たこと、
書いたこと、作ったもの。

自分の記憶を全部 lifelog に入れられる

実例 1

会話の URL を貼るだけで、続きから

以前

状況説明を平均
1,800 文字貼って
3~4 往復



今

1 行の指示 + URL
前の会話を
貼り直さなくていい

ChatGPT の会話 URL を貼ると、AI が lifelog から本文を引いて文脈を戻す

実例 2

「最近触ったリポ、全部点検して」

AI が lifelog の
GitHub 活動 2 か月分を
検索

対象のリポを自分で洗い
出す

13

そのまま Issue まで作成

22

対象リストを人間が作らなくていい。覚えているのは lifelog。

毎日の小さな便利

朝、昨日の自分を 教えてくれる

lifelog の記録を、ローカル LLM が
台本にして Discord と音声で届ける

昨日の PR ・ Issue ・ 今日のタスク

「さっき X で 見たあれ」

直近 5 分に見た X の投稿を、AI が
引ける

「さっきの〇〇の話、何だっけ」で通じる

使い方は後から何度も変わった

検索は作り直せた。データがあったから。

2026-02

会話を残し始める

05

lifelog を作る

06~07

スクショ係・音声係
を追加

07

検索の
36.5% が空振り

08

embedding 追加
0.70 → 0.90

0.70 → 0.90 は「上位 10 件に正解が入る率」

空振りの原因は「PR」「散歩」のような 3 文字未満の語。

作り直すだけで効いたのは、**データが最初から全部あったから。**

結論

AI の記憶の仕組みはたくさんある。
どう引くか、どう使うかは後から決められる。

**でも、残していないデータは
後から取り返せない**

今日からできること

1 日も早く、取り始めよう

1 Claude Code の保存期間を延ばす

```
// ~/.claude/settings.json (0 は設定できない)  
{ "cleanupPeriodDays": 3650 }
```

2 会話ログを別の場所へ定期コピー

```
rsync -a ~/.claude/projects/ ~/.codex/sessions/ ... # --delete は付けない
```

3 ChatGPT / Claude / Gemini のエクスポートを取っておく

検索は後から作れる。
今日やるのは、残すことだけ。

まとめ

- AI の記憶は消える・渡せない
- まず全部**残す**
- 人間は見ない。AI が API で引く
- 使い方は後から作り直せる
- **今日から取り始めよう**



のりちゃん

X @noricha_vr

#個人開発集会